

想定するアーバンスケルトンのタイプ

S I 建築	人工地盤	
	地盤上に戸建	地盤上に集合住宅
<p>S I 建築型</p> <p>長期耐用性を持つスケルトンの内部に、可変性・更新性を持つインフィルを建設。</p> <div style="text-align: center;"> <p>立体基盤 (スケルトン)</p> <p>二次構造物 (インフィル)</p> </div>	<p>地盤上戸建型 地盤上に区画を設定し戸建住宅を建設。地盤下は駐車場と店舗等。</p>	<p>面的地盤型 駅前等で面的に人工地盤を設置。地盤面に建物を建設し、地盤下は駐車場等。</p>
	<p>戸建連担型 戸建住宅を連続して建設し、これを挟む形で人工地盤を設置。</p>	<p>沿道連担型 商店街等で道路上部に人工地盤を建設。沿道に地盤と一体的な形で個々の建物を建築。</p>